

1. 経緯

柏崎刈羽原子力発電所 1 号機（以下「K-1」）および 4 号機（以下「K-4」）の復水器出口海水温度データ改ざんについては、平成 18 年 11 月 30 日に公表し、翌 12 月 1 日、新潟県知事・柏崎市長・刈羽村長から、原因の徹底調査と調査結果の全面開示、同様な問題がないか点検を行うとともに、再発防止対策の確実な実施に関する要請を受理し、平成 18 年 12 月 27 日に新潟県知事・柏崎市長・刈羽村長に「柏崎刈羽原子力発電所におけるデータ改ざん問題に係る総点検計画」について報告した。

この点検計画に基づき、新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議（以下「県評価会議」）の柏崎刈羽原子力発電所温排水等漁業調査結果報告（以下「評価会議報告書」）に記載されている内容について点検を実施した。

2. K-1・K-4 復水器出口海水温度の改ざん

K-1 について、平成 6 年 11 月以降、復水器出口海水温度に対し、0.3℃差し引く改ざんが、K-4 について、平成 14 年 2 月以降、復水器出口海水温度に対し、0.5℃差し引く改ざんを行っており、そのデータを当社が県評価会議へ報告している平成 7 年度以降の評価会議報告書における運転状況データの一部として引用していた。

3. 点検内容

(1) 点検項目

県評価会議へ当社から報告している調査結果は、以下の 3 項目である。

- ① 取放水口温度
- ② 水温・流況
- ③ 水質・底質・生物（プランクトン、卵・稚仔、付着生物、底生動物）

点検は、至近年度である平成 17 年度について、全項目（①～③）を実施した。

なお、①の取放水口温度については、K-1 運転開始時の昭和 60 年度～平成 17 年度について実施した。

(2) 点検方法

点検は、評価会議報告書と当社が所有する委託報告書の比較により実施した。調査項目毎の具体的な点検方法を以下に示す。

なお、報告書に基づく点検を補完するために必要に応じて聞き取り調査を実施した。

①取放水口温度の点検方法

取放水口温度の点検方法は、以下の 2 項目の整合性を確認した。

- ・ 平成元年度～平成 17 年度については、評価会議報告書と委託報告書の比較を行い、その整合性を確認した。
- ・ 昭和 60 年度～平成 17 年度については、評価会議報告書と当社所有の取放水口温度記録（チャート*1, BOP*2）の比較を行い、その整合性を確認した。

②水温・流況の点検方法

水温・流況の点検方法は、評価会議報告書と委託報告書の比較を行い、その整合性を確認した。

③水質・底質・生物（プランクトン、卵・稚仔、付着生物、底生動物）の点検方法

水質・底質・生物の点検方法は、評価会議報告書と委託報告書の比較を行い、その整合性を確認した。

4. 点検結果

(1) 取放水口温度の比較

a. 評価会議報告書と委託報告書

委託報告書の誤記を訂正して県評価会議に報告したものを除くと、4 箇所の不一致が確認された。この 4 箇所の不一致については、評価会議報告書作成時の転記ミスまたは技術的判断により再評価を行ったものであり、データ改ざんは認められなかった。【表-1 参照】

b. 評価会議報告書と当社所有の取放水口温度記録

6 箇所の不一致が確認されたが、取放水温度差が小さく、改ざんの意図は考えにくいため、委託報告書作成時に取放水口温度記録を誤って読み取ってしまったデータを評価会議報告書へそのまま転記したことが要因で、データ改ざんは認められなかった。【表-2 参照】

(2) 水温・流況のデータの比較

評価会議報告書と委託報告書に記載された水温・流況に関する記述や添付図表は一致していた。【表-3 参照】

(3) 水質・底質・生物（プランクトン、卵・稚仔、付着生物、底生動物）の比較

評価会議報告書と委託報告書に記載された水質・底質・生物に関する記述や添付図表について比較した結果、委託報告書の誤記を訂正したものを除くと、3 箇所の不一致が確認された。この 3 箇所の不一致については、評価会議報告書作成時の記入漏れおよび誤記であり、データ改ざんは認められなかった。【表-3 参照】

5. まとめ

当社が県評価会議へ報告している評価会議報告書に対して、K-1・K-4 復水器出口海水温度の改ざんされたデータを一部引用していたが、それ以外の取放水口温度、水温・流況および水質・底質・生物の記載内容については、評価会議報告書と委託報告書および当社所有の取放水口温度記録と比較した結果、一部不一致はあるもののデータ改ざんは認められなかった。

*1:チャート：取水口、放水口付近で測定している水温データで、チャート紙により表示されたもの

*2:BOP：復水器出入口で測定している水温データで、デジタル値で表示されたもの

表 - 1 取放水口温度（評価会議報告書 - 委託報告書）比較結果

対象年度	比較対照 データ数	比較結果		
		改ざんなし		改ざんあり
		一致	転記ミスまたは再 評価	
平成元年度～17年度	588	584	4	0

表 - 2 取放水口温度（評価会議報告書 - 当社所有記録）比較結果

対象年度	比較対照 データ数	比較結果		
		改ざんなし		改ざんあり
		一致	誤読	
昭和60年度 ～平成17年度	612	606	6	0

表 - 3 水温・流況および水質・底質・生物（評価会議報告書 - 委託報告書）比較結果

対象年度	比較対照数*1	項目	比較結果	
			改ざんなし	改ざんあり
平成17年度	報告書 128頁	水温・流況	一致	0
	報告書(概要版) 10頁	水質・底質・生物	記入漏れおよび 誤記3データ	

*1 対照数の頁数は、評価会議報告書の頁の枚数を示す。